

「エボラ出血熱とアフリカのUHC」

日時：2019年10月18日（金） 18:00 – 20:00

※終了後にお飲み物と軽食を用意しています。

場所：日本リザルツ事務所

千代田区霞が関3-6-14 三久ビル503

国会議事堂前駅 3番出口 徒歩4分
溜池山王駅 8・9番出口 徒歩6分
虎ノ門駅 11番出口 徒歩6分



講師：長崎大学熱帯医学研究所 山本太郎教授

まとめ：厚生労働省、外務省

ファシリテーター：日本リザルツ 梅木俊秀

本セミナーは、日本リザルツの活動と関連の深いテーマの勉強会として、政・財・官を始めとした幅広い分野のリーダーや、国際舞台で活躍するキーパーソンが、垣根を越えて自由に交流できる場を目指して2014年から不定期に開催しているものです。これまで、日本の政治、子育て、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ、栄養改善、日本の財政、G7サミットと国際保健、ODA、国際連帯税、スナノミ症、結核、抗生物質といったテーマの第一人者や専門家を講師にお招きしてきました。

今回は、世界保健機関による「公衆衛生上の国際的緊急事態」の発出を受けて緊急援助隊感染症チームとして派遣されたコンゴ民主共和国キンシャサから帰国された、山本太郎教授を長崎大学熱帯医学研究所からお招きして、最新のホットなお話をさせていただきます。

【講師紹介】



1995年長崎大学大学院博士課程病理学系専攻修了。1998年東京大学大学院医学系研究科博士課程国際保健学専攻修了。1998年-2000年長崎大学熱帯医学研究所助手。JICAジンバブエ国感染症対策プロジェクトのチーフ・アドバイザーや外務省国際協力局課長補佐他、京都大学大学院、ハーバード公衆衛生大学院、コーネル大学医学部、大連医科大学、福建医科大学で客員教授や特別研究員として勤務。2007年から長崎大学熱帯医学研究所で教授として後進の指導にあたる。

2016年6月 日本リザルツ勉強会 マイクロバイオームについて講演

2019年7月 NGOサンキューセミナー「国際保健・理論と実務」で 抗生物質について講演

お申込みフォーム：<https://forms.gle/3vDt9RKbUjWRJQWJ6>



お問い合わせは、特定非営利活動法人 日本リザルツ 担当：梅木俊秀まで。

Tel: (03) 6268-8744

Fax: (03) 3597-3448

E-mail: toshihide.umeki.results@gmail.com